

◎岐阜笠松線

路線の概要

現在の計画

- 岐阜笠松線は、昭和21年の戦災復興都市計画において岐阜市の中心部から南部周辺部の幹線街路として、金園町5丁目～新所平島線までが都市決定されました。
- 現在は金園町5丁目～柳津町栄町を起終点とし、計画延長5,630m(うち岐阜市域4,360m)、標準幅員15m、2車線の幹線街路として都市計画決定しています。

- 改良済
- - - 未改良

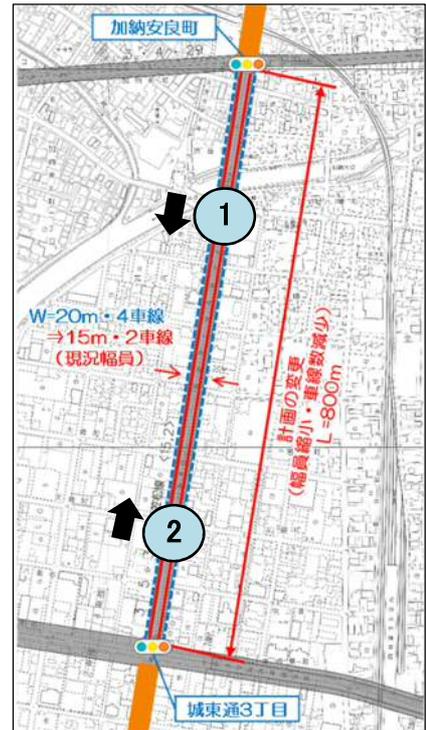


見直しの理由・内容

見直しの理由

区間◎ 計画幅員の縮小(現況幅員へ変更)

- 将来の自動車交通量の減少により、都市計画決定当初に求められていた車線数を縮小しても、交通処理が可能と考えます。



道路断面図 (参考)

区間◎ 20m(4車線) ⇒ 15m(2車線)

